第４４回全国中学生人権作文コンテスト愛知県大会の実施について

名古屋法務局及び愛知県人権擁護委員連合会は、次代を担う中学生が人権問題について作文を書くことによって、人権尊重の重要性、必要性についての理解を深めるとともに豊かな人権感覚を身に付けること、及び入賞作品を国民に周知広報することによって、広く一般に人権尊重思想を根付かせることを目的として本大会を実施します。

昨年度は、愛知県内の中学校２３７校から８，８７０編の応募がありました。

今回もたくさんのご応募をお待ちしています。

作品募集のチラシはこちら

実施内容

対　　象　愛知県内の中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部に在学する生徒並びに外国人学校に在学する者で中学生に準ずる生徒

内　　容　日常の家庭生活、学校生活、グループ活動あるいは地域社会との関わりなどの中で得た体験等を通じて、基本的人権の重要性・必要性について考えたことなどを題材としたもの

※作品は未発表で、他のコンテストに応募予定のない作品のみ

枚　　数　学校名・学年・氏名・題名を除いて、４００字詰原稿用紙５枚以内とする。

※学校名・学年・氏名・題名は５枚のうちに含まれません。

※５枚を超えた場合は、審査の対象となりません。

手書きのほか、パソコン等で作成したものの応募も可能

※パソコン等で作成した場合は、原稿用紙のマス目も印刷してください。

外国語、点字又は録音テープで作文を作成した場合は、それぞれ４００字詰原稿用紙５枚以内の翻訳文、墨字又は反訳文を付けること

オリジナル原稿用紙（初葉）はこちら

オリジナル原稿用紙（次葉）はこちら

募集期間　令和７年６月２日（月）～令和７年９月１２日（金）**（法務局必着）**

※応募作品は、学校単位で取りまとめ、集計表を同封の上、学校を通じて持参又は送付してください。

なお、学校での予備審査は必要ありません。

集計表はこちら

表彰について

最優秀賞（名古屋法務局長賞　・・・・・・・・・・・・・・・１編

（愛知県人権擁護委員連合会長賞　・・・・・・・・・１編

中日新聞社長賞　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１編

愛知県教育委員会教育長賞　・・・・・・・・・・・・・・・１編

ＮＨＫ名古屋放送局長賞　・・・・・・・・・・・・・・・・１編

名古屋グランパス賞　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１編

シーホース三河賞　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１編

名古屋ダイヤモンドドルフィンズ賞　・・・・・・・・・・・１編

ファイティングイーグルス名古屋賞　・・・・・・・・・・・１編

優秀賞　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０編以内

入選　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４６編以内

※　以上の入賞者には、表彰状及び副賞を授与します。

※　愛知県大会で、特に優秀な作品を中央大会に推薦します。

入賞発表　令和７年１１月中旬に名古屋法務局ホームページ上で発表します。

入賞作品を活用した人権啓発資料について

法務省ホームページには、入賞作文集や、入賞作品を題材にしたコンテンツを掲載しています。コンテストの応募作品は、いずれも中学生らしい感性に富み、純粋な感覚で人権問題をとらえたものばかりです。

また、優秀作品を英語に翻訳し、法務省ホームページ（英語版）に掲載していますので、ぜひ、作品に触れてみてください。

https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken111.html

注意事項・応募及び問合せ先

・応募作品は返却しません。
・応募作品の著作権は、主催者に帰属するものとします。
・生成ＡＩを利用して作成したものを自己の作品として提出した場合は、審査の対象となりません。
・入賞作品については、応募者の学校名、学年、氏名及び応募作品の題名を公表するとともに、一部の入賞作品については、名古屋法務局ホームページ、中日新聞紙上及び「人権作品集」等において、作品の内容を公表します。

また、その他の応募作品についても公表することがあります。

さらに、当該公表作品について、名古屋法務局以外の第三者による刊行物への掲載を許可することがあります。
・作品の公表に当たって、応募者が希望する場合は、「氏名」、「学年・氏名」又は「学校名・学年・氏名」を匿名として公表します。
・作品の発表等に当たっては、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正することがあります。

応募及び問合せ先はこちら

人権作文の書き方サポート動画

人権作文の基本的な書き方を動画で紹介しています。ぜひ、参考にして作文を書いてみてください。

動画の視聴はこちらから▼

https://www.youtube.com/channel/UCblFg0TvOvEnpKZA0AtboVg

主　催　名古屋法務局・愛知県人権擁護委員連合会
共　催　株式会社中日新聞社
後　援　愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会・ＮＨＫ名古屋放送局
株式会社名古屋グランパスエイト・シーホース三河株式会社
名古屋ダイヤモンドドルフィンズ株式会社
豊通ファイティングイーグルス株式会社